

2022年度業務実績報告書

提出日 2022年12月26日

1. 職名・氏名 教授・飛田正之

2. 学位 学位 教育学修士、専門分野 人的資源管理、授与機関 早稲田大学、授与年 1993

3. 教育活動

|  |  |
|--|--|
| (1)講義・演習・実験・実習   |  |
| ①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等<br>人的資源管理論Ⅰ・Ⅱ（各2単位）2年生  |  |
| ②内容・ねらい<br>企業経営における人材の管理、活用の効率的な方式をさまざまな面から考察する。また学生にとっては、企業を選ぶ際に、どのようなキャリア、働き方があるのかを知り、効果的な就職活動、企業選びを行えることを目的としている。   |  |
| ③講義・演習・実験・実習運営上の工夫<br>毎回レジュメを配布して、それにもとづき講義を行った。レジュメは講義のポイント、統計資料、企業ケースを取り入れ資料作りを行った。  |  |
| ①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等<br>演習Ⅰ（4単位）3年生  |  |
| ②内容・ねらい<br>企業における人材の管理、活用の効率的な方式を深く考えることを目的とする。前期は人材管理の各領域（採用、評価、賃金など）に関する論文を事前に配布し、演習で内容を報告、討議するように主要な領域の理解を目指す。後期については、各自テーマを設定し、資料収集、報告、討議を行う。  |  |
| ③講義・演習・実験・実習運営上の工夫<br>前期は「福井働きたい企業」調査のために必要な、アンケート調査票の作成、アンケートの配布を行った。後期は県内企業2社のヒアリング調査（zoom形式）に取り組んだ。後期末に企業事例報告会を開催した。福井県の身近な企業の人材の活用方式を学ぶことができ、就職活動にも役立てられるように取り組んだ。【ゲストスピーカー2人】【フィールドワーク件数2件】 |  |
| ①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等<br>演習Ⅱ（4単位）4年生  |  |
| ②内容・ねらい<br>前期は「福井働きたい企業」調査のために必要な、アンケート調査票の作成、アンケートの配布を行った。後期は県内企業2社のヒアリング調査（zoom形式）に取り組んだ。後期末に企業事例報告会を開催した。福井県の身近な企業の人材の活用方式を学ぶことができ、就職活動にも役立てられるように取り組んだ。                                      |  |
| ③講義・演習・実験・実習運営上の工夫<br>研究を深めるとともに、研究発表するために、わかりやすく伝える工夫など指導を行う。【ゲストスピーカー2人】【フィールドワーク件数2件】   |  |
| ①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等<br>基礎ゼミ（2単位）2年生   |  |
| ②内容・ねらい<br>3年次からの演習を前に、研究に必要な資料の収集、分析を行う基礎的能力の育成をねらいとする。また各学生が分析を行った発表・討議を行う。研究を深めるとともに、研究発表するために、わかりやすく伝える工夫など指導を行う。  |  |



|          |
|----------|
| (3)特許等取得 |
|          |
| (4)学会活動等 |
|          |
|          |

5. 地域・社会貢献活動

|  |
|--|
| <p>①「早稲田大学トランスナショナルHRM研究所」招聘研究員（2011～現在に至る）</p> <p>②「福井県自治研修所運営協議会」委員（福井県自治研修所、2017～現在に至る）</p> <p>③「福井県自治研修所業務委託先選考審査委員会」審査委員（福井県自治研修所、2017～現在に至る）</p> <p>④「県職員の人材育成に関する調査研究委員会」委員長（地方自治研究機構・福井県総務部、2021年4月～2022年3月）</p> |
|  |

6. 大学運営への参画

|   |
|---|
| (1)補職   |
|   |
| (2)委員会・チーム活動  |
| <p>教育研究委員会委員（2021.4～現在に至る）</p> <p>大学院委員会委員（2022.4～現在に至る）</p> <p>経済・経営学研究経営学専攻 専攻長</p> |
| (3)学内行事への参加   |
| <p>入試説明会（石川県立大聖寺高校、7月20日）</p> <p>開放講義（鯖江高校、10月21日）</p>                                |
| (4)その他、自発的活動など  |
|   |
|   |